



五葉の詩



[春 満開]

第75号

平成29年8月11日発行

発行元 社会福祉法人豊心会

自立支援施設 大松

tel 0193-59-2211

fax 0193-59-2555

hp <http://kamaishi-houshinkai.com>

i <http://kamaishi-houshinkai.com>

写真 4月園庭にて

4月ぽかぽか陽気のある日。桜の花が綺麗に咲きました。という事でみんなで記念撮影ハイポーズ！みんなキレイにカッコ良く写っているよー。
今年もこのメンバーで仲良く・楽しく行事に、作業等々頑張って行きましょう。



「施設の防犯対策について話します」

防火管理責任者 菊池 久仁彦

七月二十八日、施設で初めての水害を想定しての避難訓練を実施いたしました。

今月五日の九州北部豪雨、二十三日の秋田での豪雨被害、その他でもアチコチで冠水、氾濫が相次いでいる日本。もはや安全な場所など皆無と言つてもいい状況。当施設はと言うと、市の土砂災害危険区域として真っ赤に塗りつぶされている場所です。昨年の台風十号では、施設待機を選択し何事もなく済みましたが、ちょっと上の部落では沢からの土砂が流れ出し、床上浸水被害がありました。この地域の指定避難場所は六キロ離れた小学校なのですが、「そこで、一晩過ごせるか?」と問われると「難しい」と答えざるを得ない。施設は高台ですので川の氾濫は怖くない：孤立はしちゃうけど。怖いのは裏山からの鉄砲水。そこで施設の防犯計画では『万が一の時は山側から一番遠い地域交流ホームに避難する』としました。訓練では、避難指示が発生され全員を交流ホームへ移動させる。食料水、薬、寝具、ボータブルトイレ等は事前に用意する。可能な限り職員を動員する等の確認とディーゼル発電機の作動と燃料の点検を行いました。

外部からの侵入者に対する防犯。施設では、入口に赤外線センサーを付けております。敷地内に見知らぬ人がいた場合は、まず距離を置いて声を掛けること。夜勤時にセンサーが反応しても無防備に外出しない、携帯電話を持ち内から周辺を見回る。(クマの場合もあるからね)異常を確認した場合は、非常ベルにて施設内に注意喚起すると同時に侵入者を威嚇する。等の確認を行なつております。昨年度に敷地入り口の外套をLEDの協力ライトに変更したのですが、これがまた明るい(値段もよかったです)。防犯カメラより効果あり、と感じております。

地震と災害については、今までも訓練を行なつてきましたが、地震は防ぎようがないから、落下物や転倒の防止をする。火事は出さないことが一番の防災策。その他では、獣災。熊、猿、鹿、蝮、雀蜂。うーんこれは困りもの。クマは敷地内ではまだ目撃したことはないが、サルは出てきますね。残飯を放置しないようにしております。シカは職員が車に衝突される被害に遭います。マムシもスズメバチも怖いですね。一昨年はおつきな巣を作られてしまい、駆除業者に依頼しましたが、結構かかつた(△△)

考えるときりがないが、今出来る範囲での最善を尽くすことが大切です。

釜石は、復興道路建設等の為に全国各地から白ナンバーの大型ダンプが集まつてくれております。先日、前を走る大分ナンバーのダンプを発見。「この運転手の故郷が被害に遭つていませんよう」と願わざにはいられませんでした。

五葉の詩



施設裏山の沢



昨年台風10号の爪痕



下を流れる甲子川と荒川の合流点

7月28日土砂災害を想定した避難訓練を行ないました。



初日の出から



おせち料理 美味しそー！



1月小正月、2月節分、3月ひな祭りとみんな楽しみにしている行事が、行われました。外は木枯らしが吹いて寒いのですが行事が行われた交流ホームは、みんなの熱気で2・3°Cは温度も上がってる？？カラオケやかるた大会。読み聴かせなどなど・・・みんなで楽しいひと時を過ごしました。



中村さん畠山さん新村さん

還暦おめでとう！



お楽しみ面会日

今年初の面会日は、とってもいい天気に恵まれました。みんなでカラオケ。育成会から、保護者は輪投げで景品を、利用者の方々にはポロシャツのプレゼント！大変ありがとうございました。大切に着させていただきます。

第三十三回 運動の祭典



5月27日あいにくの雨の中、少々手狭な交流ホームで行われました。足元の悪い中、たくさん参加くださいありがとうございました。今年度より新ジャージでの運動会です。また、お楽しみ面会日で頂いた、ポロシャツも着てみんな張り切りました！マーチングを皆で合奏から始まり、グランドゴルフ大会これには利用者の方々・保護者みなさん・来賓の方々熱くなってたような・・・・(^◇^)最後に恒例のお菓子まきみんなで笑顔の一日になりました。

七月七日交流ホームにて行されました。吹き流しは、例年同様作業科毎に趣向を凝らし一生懸命に利用者の方々と職員が一緒になり綺麗に作り上げました。会の方は、皆それぞれ願い事を書き、「願いが叶いますように」と笹につるし、飾りつけを楽しみました。皆が一番の楽しみ？の食事・おやつは味方屋さんと職員が作ったポップコーン。みな口いっぱいに頬張り大満足の一日でした。



五葉の詩

社会福祉法人豊心会

29年度役員

理事長 桑木 隆司

理事

八幡 義久

藤井 了

監事

高田 健二

評議員

菊池 秀明

菊池 勝利

吉田 勝正

横澤 修

村上 マサ子

菊池 久仁彦

菊池 俊二

佐々木 斎

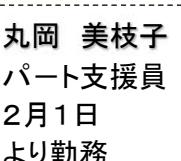
松木 龍子

平野 泉

新職員紹介



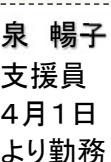
湊 大地
支援員
1月1日
より勤務



丸岡 美枝子
パート支援員
2月1日
より勤務



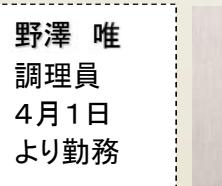
野口 彩子
支援員
4月1日
より勤務



泉 暢子
支援員
4月1日
より勤務



岩崎 恭子
支援員
4月1日
より勤務



野澤 唯
調理員
4月1日
より勤務



新入所者紹介



野田清香さん
今まで生活介護のみ利
用していましたが、8月
1日から大松に入所して
います。よろしくお願ひし
ます。

後援会通信

平素から大松学園後援会会員の皆様には、多大なるご支援を承りまして、厚くお礼申し上げます。不順な天候が続いておりますがお体には十分ご配慮ください。今年度の後援会事業といたしましては、去る5月27日の「運動の祭典」にて40万円を、豊心会に寄付いたしました。

今後ともご協力お願いいたします。

後援会会長 八幡義久



日中活動風景

大松では農工科・椎茸科・健康増進科・手芸科と4科に分かれて日中活動を行なっております。利用者の方々の体力・個性等を考慮し、個々のレベルを上げられるように、支援員と共に毎日の作業に取り組んでいます。また、今年から支援員が4名増えました。より手厚い支援を職員一同心掛けていきます。

取ったぞー！

編集後記

今年も暑い夏になりそう…なんて言っておりましたが、7月下旬には30℃を超える日もなくなりました。去年は38℃を記録した釜石市。梅雨も明けてこれからが夏本番なのか、はたまたこのまま秋に向かうのか。

先日地元の河川敷の清掃を行ないましたが、昨年の台風10号の影響で流木、木の根っこ、大きな石がゴロゴロ転がっていました。元の景観を取り戻すにはまだ手入れが必要のようです。

木下・藤原